

秋田県加工食品輸出拡大協議会

複数品目

基本情報

対象国	米国、香港、フランス	輸出額	約411万円/月	加盟者数	6社
主な販売先	外食、小売	活動地域	秋田	品目数	複数
希望スキーム	間接/直接輸出	備考	-		

県内の事業者が製造した商品を県の魅力と合わせて発信し、認知度向上と輸出拡大を目指す

海外展示会出展、海外イベント（試食会・商談会）、海外バイヤーの招へい等を行い、海外マーケットにおける認知向上・販売機会の創出を通じた海外輸出の拡大を実現することを目的とする。

団体概要

所在地 秋田県湯沢市

設立年 2023年

事業内容 国内外の展示会への出展と共同での物流ルート構築

認証取得 -

生産規模 -



取組の経緯/概要

- ・秋田県内には、個社単位で輸出取組を行っている加工食品メーカー、秋田県と連携した輸出の取組を進めているメーカーはいるものの、複数の加工食品メーカーが共同して行う取組（展示会出展、プロモーション事業、共同の物流構築等）は十分に進んでおらず、今後さらなる連携の余地がある。
- ・輸出意欲のある加工食品メーカーによる輸出協力体制の構築（加工食品クラスター）によって、個社に留まっていた輸出ノウハウの共有、輸出手続きの共通化によるコストメリットの創出（共同商流・物流構築等）、秋田県ブランディングによるプロモーション効果の増大等の様々なメリットに繋げる。

取組の成果

- ・輸出金額：4,935万円（2023年見込）
- ・WebサイトPV：1,255PV/月
- ・展示会成果：商談数111社、成約見込み53社

取組のポイント

既に輸出取組を行っている組合員が、共同で展示会出展・バイヤー招聘等を実施することで更なる輸出促進を図る

輸出を進める上で抱えていた課題

TASK

課題

1

個社での輸出取組はあるものの複数のメーカーによる共同の取組が少ない

TASK

課題

2

現地ニーズを十分に把握できていない

TASK

課題

3

ブランドの認知度を向上させる取組を実施する必要がある

輸出成功のポイント

自治体や加工食品メーカーで意見交換会

県や事業者、それぞれの立場からクラスター組成のメリットや重要性を再確認

海外展示会への出展、バイヤーを秋田県へ招聘

「ANUGA」に出展しバイヤーと商談
秋田県に香港・米国のバイヤーを招聘し地域の魅力を発信

継続的にクラスター間で連携して情報発信

多言語化HP・デジタルパンフレットを作成
他社製品を混載・紹介することで秋田県製品の認知度向上

サプライチェーン別取組

海外展示会出展

- 展示は6社でまとまったスペースを確保し秋田県の魅力を発信
- メンバー製品の製造ストーリーを紹介できる構成

海外バイヤー等の招聘

- 協議会メンバーの生産現場を視察してもらう
- 国内商社もセットで呼ぶことでその場で出荷や価格等の話が可能

ブランド認知向上に向けてHP作成

- デジタルパンフレットにリンクするQRコードを作成し、ビジネスカード程度の大きさに印刷し活用する

販売

今後の輸出拡大に向けて

協議会メンバー間でも益々の連携を図りつつ初年度に実施した取組を活かして輸出促進を図る。商談がうまくいったところは更なるコミュニケーションを図り、招聘したバイヤーはこちらから訪問することで、より消費者に広く周知いただくよう働きかけて売上向上に繋げる。